

少子化対策について

【内容】

少子化対策をもっと真剣に考えてください。

【回答】

少子化の原因は未婚化・晩婚化の進展など様々な要因があげられますが、その背景には結婚や出産に対する価値観の変化、経済的不安定などが考えられています。先般、厚生労働省が発表した「21世紀成年者縦断調査結果」でも、特に雇用の安定が大きな要因であるとして、雇用に対する政策が求められると指摘されておりますが、市では、少子化対策に行政として取り組むべきことは、産業振興や都市整備、教育・福祉の充実など、社会基盤整備を含めた施策全般に関連するものであることから、地場産業の振興をはじめ児童福祉の推進等、それぞれの取組を進めております。

また、これらの取組と並行して、子育て支援を主とする、「田辺市次世代育成支援行動計画」を昨年5月に策定し、本年度から各種事業を実施しているところです。この計画は、狭義の少子化対策をターゲットとした施策の充実・強化を前提とした子育て支援のあり方についての少子化対策として取り組むべき内容としています。具体的には、家庭における子育て支援、保育の充実、児童の健全育成、安全対策等の事業を実施するとともに、地域において子育てを支援していくシステムづくりにも取り組んでいるところです。

結婚・出産は個人の選択によるものでありますが、人口減少は社会の維持機能に大きな影響をもつもので、少子化対策は極めて重要な施策であります。このため、引き続き「子供を安心して産み、育てられる」環境整備に取り組むこととしておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(担当：子育て推進課)